

計算書類に対する注記 (令和6年3月31日)

1. 重要な会計方針

- (1) 引当金の計上基準については、総会の決定による。
- (2) 資金の範囲については、現金・預金・未収金・貸付金・未払金を含めている。
- (3) 消費税等の会計処理は、税込方式で行っている。
- (4) 財務諸表は、「公益法人の会計基準について」(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会により設定)に基づき作成している。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金	159,875	175,802
普 通 預 金	20,575,695	22,969,764
未 収 金	121,464	122,963
合 計	20,857,034	23,268,529
未 払 金	0	0
合 計	0	0
次期繰越収支差額	20,735,570	23,145,566

3. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高 (単位:円)

科 目	取得価格	5年度償却額	減価償却累計額	当期末残高
乗 用 自 動 車	5,610,000	531,729	3,929,578	1,680,422
パソコン・プリンター等	1,003,000	0	1,002,999	1
応接テーブルセット	511,335	0	511,334	1
合 計	7,124,335	531,729	5,443,911	1,680,424

※固定資産の減価償却の方法

定額法による減価償却を実施している。